

●島根県庁、県議会の男子トイレにサニタリーボックス設置

前立腺がんと診断された男性は全国でおよそ9万2,000人、膀胱がんはおよそ1万7,500人に上ります。これらのがんは、手術後、頻尿や尿漏れの症状が起きやすく、手術を受けた男性は、尿漏れパッドや紙おむつを着用されることが多いそうです。しかし、男性トイレの個室には、サニタリーボックスの設置が進んでおらず、使用後のパッドを捨てる場所がないため、ビニール袋などに入れて持ち帰らざるを得ない方が数多くいらっしゃることで、男子トイレのサニタリーボックスの設置を11月議会で求めて質問しましたが、このほど県庁に設置されました！今後県有施設にも設置を拡大するよう、求めています。



●令和5年秋からパートナーシップ宣誓制度導入へ!

同性のカップルなどを結婚に相当する関係を認める「パートナーシップ宣誓制度」の導入が全国で進む中、県も令和5年秋の制度導入に向けて検討を進めることになりました。

「パートナーシップ宣誓制度」は、同性どうしなど、性的マイノリティーのカップルを結婚に相当する関係と認め、県営住宅の入居要件や公営病院での面会や手術の同意などで、法律上の夫婦と同等の扱いが受けられるようになります。

県内でもLGBTなどの性的マイノリティーの人が差別を受けたり、同性のパートナーと入居できる住宅が少なかったりするなどの問題があるということで、11月議会で導入の必要性を訴えました。県は「すべての人が『島根に生まれてよかった、住んでよかった』と思える社会の実現に向けて、多様性が尊重される環境を整備したい」としています。

●しまね子育て応援パスポート「こころ」アプリで活用ください!

議会で質問したのを機に、しまね子育て応援パスポート「こころ」にアプリが追加され、スマートフォン等の携帯端末で表示できるようになりました。

アプリが加わって変わったこと

1. これまでは、子育て世帯に1枚のカードを交付していましたが、アプリになったことで、プラスチックカードに加えてスマホ2台に登録ができ、1家庭あたり合計3枚のカードを持つことができます。
2. しまね県やお住まいの市町村の子育て情報がアプリ内で見ることができます。
3. アプリから簡単にこころ協賛店・赤ちゃんほっとルームを探したり、お店の情報を見ることができます。

まだ、登録していないという方、ぜひご活用ください!



iPhoneユーザーは
コチラ
androidユーザーは
コチラ

●18歳の若者に気をつけて欲しいこと!

昨年4月からの成年年齢引き下げに関して、スマートフォン向けコンテンツが公開されました。

「成年」となる18歳の若者に気をつけて欲しいことや、消費者トラブルに関して学べるサイトへのリンクなど、当事者の若者や親世代の方に関心を持っていただきたい内容をまとめています。ぜひご活用ください。



コチラから
確認できます

県議会報告 **岩田ひろたか** HIROTAKA IWATA MASSUGU REPORT VOL.19

まっすぐ レポート 2023年春号

最新情報は公式LINEから

◎発行日:2023年3月 ◎発行者:岩田ひろたか事務所
◎住所:〒690-0885 松江市米子町8-25 TEL:0852-24-2323

次の時代へ 新しい島根県を創ろう
～みんなの「いま」を幸せにしたい～

コロナ禍を超えて次の時代へ

皆さんこんにちは。島根県議会議員の岩田ひろたかです。新年度予算などを審議する2月定例島根県議会が閉会し、総額4,824億円の新年度予算が可決されました。政府は5月8日に新型コロナウイルス感染症の分類を2類から5類に引き下げることにしています。コロナ禍でダメージを受けたうえ、ここ最近の物価高騰や燃油高騰は地域経済回復の大きな足かせとなっています。県でできることと国に対策を求めること、いずれもしっかり「声」を上げていくことが必要です。島根県は46番目に小さな県です。小さな声を集めて声高に叫ぶ。政治を決してあきらめない。それが大事ではないでしょうか。これからの島根県を創るうえで大切なことは、子ども、お年寄り、働いている人、障がいを持っている人も元気な人も、みんなが「幸せ」を実感できること。幸福度の高い島根県を県民の皆様ともに実現していかなくてはなりません。

まっすぐ みんなの「いま」を幸せにする ～丸山知事に政治姿勢を問う～

令和4年度11月議会では、新年度予算編成を前に丸山達也知事に政治姿勢を質しました。私が大切にしたい、ウェルビーイング…みんなのいまを幸せにするという考え方を県政に反映させるべく議論しました。



岩田県議

国連が発表した世界幸福度ランキング2022において、日本は54位と、先進諸国の中では最低という結果が出ている。島根創生を実現する上で、県民の状態が本当に幸せと言えるかどうかということが大事だと考えるが、ウェルビーイング…みんなの「いま」を幸せにするという観点で今後の県政運営に当たっていただきたいが、所見を伺いたい。

島根創生計画の「笑顔あふれるしまね暮らし」宣言において、議員御指摘のウェルビーイング、みんなの今の幸せにという観点、「笑顔あふれる」というところの中に、含まれていると思っており、相通ずるものがある。この先も、ぬくもりのある豊かな暮らし、真面目で温かい人柄といった島根のよさを最大限に生かしながら、島根創生の実現に全力を挙げて取り組んでいく。



丸山知事

岩田ひろたかの提言 誰一人取り残さないを真剣に取り組む

県民生活の「いま」を幸せにしたいという方向性は知事と同じでしたが、その本気度が求められています。島根県では小中学生の不登校の割合が高い現状にあたり、LGBTQ(性的少数者)の方にとってパートナーシップが公的に認められている自治体がないなど生きづらさを感じている人がいるはず。より一人ひとりの生き方によりそった「生きやすさ」を追求した政策をこれからも求めていきます。



「給料が上がる経済」の実現に向けて… 最低賃金の上げられる中小企業支援と格差是正が必要

令和4年9月議会では最低賃金について問題提起しました。日本が元気を取り戻すには「給料が上がっていく経済」が重要ですが、最低賃金だけ上がっても世帯年収が上がらず労働力不足を招きかねないことがわかりました。この点について県の対策を求めています。



岩田県議

政府は、働き方改革実行計画において、年率3%程度をめどに最低賃金を引き上げ、全国加重平均が1,000円になることを目指すと掲げている。10年前の平成25年度の島根県の最低賃金は664円だったが10月5日から最低賃金は857円となった。しかし、東京は1,072円ということで、いまだに200円以上の差がございます。知事は、近年の最賃上昇の動きと東京都との格差をどのように受け止めているのか。

近年の島根県の最低賃金引上げ幅は、2年連続で過去最大、全国でも最大値となっている一方で、コロナの影響に加えて原油・物価高の影響が多くの事業者に出ている状況なので、最低賃金の上昇が事業継続や雇用継続に支障を来すことが心配される。

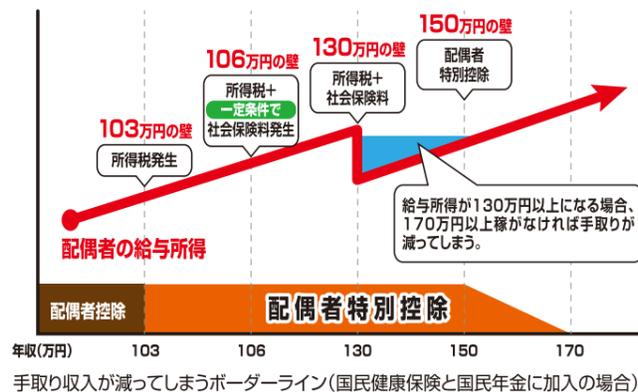
政府に対して、企業の生産性向上のための取組への支援、また下請企業が適正な価格転嫁が可能となるよう、発注企業に対する指導監督などの対策実施を求めたい。島根と東京との格差については、特に東京への一極集中を是正し、地方への分散を進める政策を推進していかないと、なかなか個別企業の努力というレベルを超えているのではないかと考えており、引き続き政府に一極集中の是正を求めたい。



丸山知事

岩田ひろたかの提言 年収の壁を何とかしたい

最低賃金の上昇は歓迎すべきですが、最低賃金の上昇分ほど年収が上がっていません。その背景は「年収の壁」の問題です。扶養の範囲で働いているという人は、最低賃金が上がる→年収の壁を超えないよう就業調整する→働く時間が減る→世帯年収は増えず、企業側も人手不足になるといった悪循環が発生します。この解決のためには、最低賃金の上昇に合わせて「年収の壁」となる金額もスライドさせるなど、国による是正が必要です。



◎オンラインでもオフラインでも!どこでもミーティングやります

現場の声をもっともっと聞きたい。コロナ禍ということもあり、少人数での「どこでもタウンミーティング」を始めます。あなたの地区に岩田があらわれます!

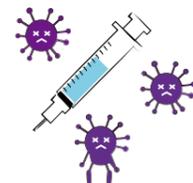
またZOOMなどを使ったオンラインでのミーティング(こちらは人数無制限)も参加します!2人以上集まれば、開催しようと思えます。岩田ひろたかと島根の未来について語りませんか?県議に聞いてみたいこと、あなたの思い、ご意見をお聞かせください。お友達同士で、地域の仲間で気軽にお声がけください。(いずれも詳しくは岩田ひろたか事務所にメールまたはお電話でお問い合わせください。)

令和5年度当初予算と2月補正予算

◎総額4,824億円の令和5年度予算が成立。コロナ対策・物価高騰対策に重点。

予算の柱 ① 感染症対策及びエネルギー価格・物価高騰対策 349億円(2月補正含む)

- 新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制の確保や学校等における感染防止対策を実施
- 県内経済を守り、回復させる施策や県民生活の支援を実施



予算の柱 ② 人口減少に打ち勝つための総合戦略の推進 851億円

- 島根の経済を支えている第1次、第2次、第3次産業の活力を高め、所得を引き上げ、若者の雇用増加を促進
- 若い人達が安心して島根で暮らし続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望をかなえるための子育て支援の充実や働きやすい環境の整備を推進
- 人口減少がいち早く進んできた中山間地域・離島と人口が集積した都市部が、共存・連携して共に発展する地域づくりを進めるとともに、それを支える社会基盤の整備を推進
- 自分たちの生まれ育った地域の価値について子どもの頃から学ぶ活動やUターン・Iターン支援により、島根に愛着と誇りを持ち、将来の島根を支える人の増加を促進

予算の柱 ③ 生活を支えるサービスの充実 701億円

- 保健・医療・介護を充実させるとともに、支え合いにより県民が生きがいをもって安心して暮らせる地域共生社会づくりを推進
- 教育の充実や、スポーツ・文化芸術の振興などを通じて、生き生きと心豊かに暮らせる社会づくりを推進

予算の柱 ④ 安全安心な県土づくり 682億円

- 土砂災害対策や道路防災対策、河川改修などの国土強靱化対策を強化し、災害に強い県土づくりを推進
- 県民の日常生活を支える地域生活交通などの生活基盤の確保や、暮らしをとりまく豊かな環境の保全を推進

事業は主要なもので、予算額はおよその額です。詳しくご覧になりたい方はこちらをご参照ください。
https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr5/r5gaiyou.data/zenpage_sesakushuR5.pdf



こちらから確認できます

島根県令和5年度予算 検索



ホームページ Facebook Twitter

〒690-0885 松江市米子町8-25 TEL.0852-24-2323 FAX.0852-61-1975
E-mail:office@iwatahirotaka.jp HP <https://iwatahirotaka.jp>



お気軽にお立ち寄りください

